

「支えあい」

～つるがで暮らそう～

お家での生活をレポート！ 薬剤師の自宅への訪問を受けている方を紹介します



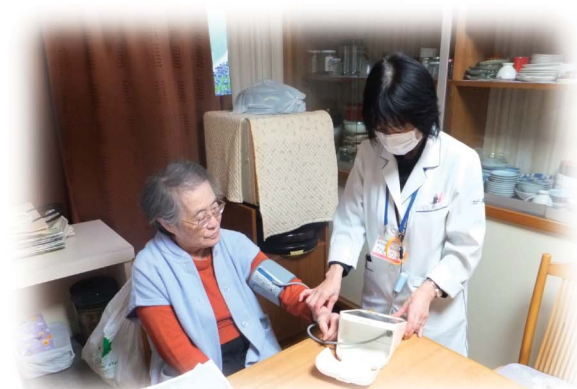
お一人暮らしのYさんは、薬の飲み忘れが多くなったことをきっかけに、薬剤師の自宅訪問を受けるようになりました。

訪問の際は、生活の様子など本人の状況に合わせて、薬の管理方法を提案し、一緒に薬をセットします。薬が飲みにくい時は、薬剤師より主治医に相談し、飲み方の変更を依頼するなど、医師との調整も行っています。

薬剤師お手製の薬箱や自宅のカレンダーをお薬管理に活用



残っている薬を確認し、次回訪問までの薬をセットします



体温・血圧・体重などを確認

薬剤師の自宅への訪問を受けて どうですか？

お薬の相談はもちろん、体のことや悩みも親切に聞いてくれます。飲み忘れて注意も受けますが、そのお陰で「飲もう」という気持ちになります。大好きな先生で、家にきてくれるのが楽しみです。

薬剤師による在宅訪問のQ & A



Q 対象になるのはどんな方？

A お薬の管理が難しくなった方などが対象となります。



Q どうすれば来てくれるの？

A 訪問には医師の指示が必要ですので、主治医にご相談ください。薬剤師から主治医に問い合わせもできます。担当のケアマネジャーがいる場合には、その方にも相談しましょう。

過去に発行したものもご覧いただけます！

- 敦賀市 長寿健康課で配布しています
- 市ホームページよりご覧いただけます

敦賀市 支えあい

検索



※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

過去に発行した主な内容

Pick up

- ・医療と介護を受けながら自宅での生活をレポート
- ・在宅医療・在宅介護に関わる関係職種の紹介
- ・終活について
- ・在宅医療と介護に関するQ&A、相談先 など

どのような医療や介護を受けたいか、信頼できる人や医療・介護の専門家と一緒に考えてみませんか？



コロナ禍における医療・介護の現状



<担当>

福井県訪問看護
ステーション連絡協議会
平岡 恵里奈 看護師

今まで当たり前に行っていた入院中・入所中の面会や付き添いに、コロナ禍を理由に制限がかかっています。そのため『できる限り自宅で過ごしたい』『最期は家族と一緒に過ごしたい』という希望を支えてほしいという依頼が増えています。

家族だけでは心配、十分に介護ができないという不安はみなさんがお持ちです。その部分を訪問看護師やヘルパー等が支援し、穏やかに住み慣れた自宅で、家族に囲まれて過ごせるようにお手伝いしています。

ぜひ自宅での介護・看取りも選択肢の一つとして、一緒に考えてみませんか？



誰もが命に関わる病気やケガと隣あわせ 人生会議をはじめよう

誰でも、いつでも、命に関わる病気やケガをする可能性があります。災害や新たな感染症の流行などにより、突然に襲ってくる場合もあります。

命の危機が迫ると、約70%の方が、医療や介護のことについて、自分で決めたり、思いを伝えることができなくなるといわれています。



万が一に備えて、
人生会議をはじめて
みませんか？

人生会議とは



- ◆ もしものときのために、あなたが望む医療や介護のことについて、前もって、考えること
- ◆ 信頼できる人や医療・介護の専門家とともに話し合い、思いを共有する

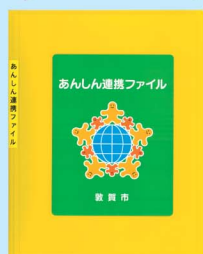
例えば

- ・どのような治療を受けたいか
- ・どこで・誰と・どのように過ごしたいか
などを考え、話し合います



あんしん連携ファイルをご活用ください

新たにリニューアル!



あんしん連携ファイルとは

医療・介護の情報をまとめたり、病気が悪くなったときの思いを、信頼できる人や医療・介護の専門家と共有するのに役立つもの

おすすめしたいポイント



- ◆ 人生会議を始めるきっかけになる！
話し合いの記録ができます
- ◆ 日々の健康管理に役立つ！
体の調子や受診歴等の記録ができます

配布・問合せ先 敦賀市 長寿健康課 ☎ 22-8181